鎌倉に!

生活者が20年

上野 学 プロフィール

1979年生46歳

明治大学政治経済学部政治学科卒 2004年から20年間神奈川県庁勤務

津西在住

津町内会防災部長、防災士 小5女子と小3男子の父

ごあいさつ

市民の声を聴いた町内会役員8年間…バスの便が減って困る。でこぼこの狭い歩道に杖を取られて歩くのが恐い。高齢で一人暮らしが不安。

子どもを遊ばせる場所が少ない。保育園に入れなかった。津波の際の避難が心配。観光客対策をしてほしい。モノレールの湘南深沢駅にエレベータが欲しい。西鎌倉駅のホームに風よけがほしい。さまざまな声を聞くうちに、鎌倉市役所を動かし、生活者が暮らしやすい鎌倉にしたいと決意し、神奈川県庁を退職しました。県庁での経験を活かして、課題解決を図ってまいります。昨年4月から政党には属さず、まちづくりの審議会や勉強会に参加して、政策とビジョンを考えてきました。地元の方々の力強い応援が大きな支えです。困っていること、不安に思うこと、何でも相談に乗れる身近な「御用聞き」のような存在になりたい!課題解決に取り組み、「鎌倉に住んでよかった!」と思えるようなまちにしたい! そのために全力で頑張ります!!









## 神奈川県庁で教育、税務、人事を担当しました

- ●県立高校で初めて知的障がいのある生徒の入学枠を設け、共に学び共に育つ教育を実施しました。
- ●すべての県立高校にカウンセラーとソーシャルワーカーを配置しました。
- ●小・中学校で児童・生徒が使うコンピューターの管理運営を行う支援センターを設置しました。
- ●税収入を見積り、予算を作成しました。
- 教員を支える学校事務職員の人事を担当しました。

## タウンミーティングを行いました

【テーマ】

第1回 いくつになっても暮らしやすいまち

第2回 教育が豊かなまち

第3回 近所で遊べる、話せる、買える、通えるまち

第4回 子育てしやすいまち

第5回 安全・安心なまち

The state of the s

## 地域の防災活動に取り組んでいます

│ 津波避難マップづくり



防災ナイトキャンプでの / 災害時調理



これからも続けていきます。